



## 回覧文書 GEN5(2015年)

加盟組合各位  
EB、WOC メンバー各位  
参考として PSI オフィサー各位

ファイル参照: RP/SV/CHM

担当者: [rights@world-psi.org](mailto:rights@world-psi.org)

2015年4月9日

各位

### 教育支援・教養労働者ネットワーク 設立会議と設立趣意書

国際公務労連の加盟組合は、世界で教育支援および教養に携わる多くの労働者を代表しています。その多くが職の保証や公正な報酬、手当がなく、またその業務が質の高い公的教育・教養をすべての市民に確保するうえで不可欠であるという認識もなされていません。こうした労働者の仕事は、教育・教養部門における民営化、非正規化との戦いの最前線にあり、また、労働者の多くが組合結成やサービス条件の団体交渉を行う基本的自由を求めらる中で、困難に直面しています。

2014年11月18、19日、PSIは教育支援・教養労働者が世界で直面する課題に立ち向かい、2012年後半に南アフリカのダーバンで開かれたPSI世界大会で承認された第33号決議に従うことを目的に、PSI教育支援・教養労働者ネットワーク(ESCW)の設立会議を招集しました。

代議員は各地で教育支援に携わる男女が現在直面している課題について議論し、組合がいかにかこうした労働者を組織し、どのような戦略が展開されてきたかを話し合いました。民営化の影響、質の高い公共サービスのアクセス、教育支援部門における労働組合権、労働権の侵害について報告書が出されました。会議には、米州(米国、アルゼンチン、ボリビア、ブラジル、コスタリカ、ドミニカ共和国、メキシコ、ニカラグア、パナマ、パラグアイ、ペルー、プエルトリコ、ウルグアイ)、アフリカ(ウガンダ)、アジア太平洋(スカイプで韓国、クック諸島)、欧州(フランス、スカイプで英国、スウェーデン、ノルウェー)の代議員が参加しました。

会議では同ネットワーク設立趣意書(添付)が採択されました。趣意書は、PSI書記長が指名しPSI世界執行委員会が任命したネットワーク調整委員会の発足を見通しに掲げています。調整委員会はメンバー10人で構成し、アフリカ、アジア、欧州、米州各地域のPSI加盟組合から最低2人ずつの代表が参加することになります。調整委員会の任期は世界大会間の期間と同一とします。

IAMRECON(2015年4月21~24日、メキシコ)、AFRECON(2015年9月23~25日)では、同ネットワークの地域会合が予定されています。これらの会議については、別途ご案内します。ネットワーク調整委員会の会議は、2015年5月29日(金)にジュネーブで開催する予定です。

ネットワーク設立趣意書に加え、2014年に行われた調査の結果(添付)もご覧ください。

PSI は今回創設された新たな部門でのデータベース構築にも引き続き取り組みます。つきましては、今後、情報や共同アクションをご案内できるよう、担当役員の連絡先を、[mark.langevin@world-psi.org](mailto:mark.langevin@world-psi.org) までお送りください。

PSI はまもなくネットワークのウェブページも立ち上げる予定です。各自のウェブページや研修資料、キャンペーンの共有をご希望の場合は、[mark.langevin@world-psi.org](mailto:mark.langevin@world-psi.org) までお送りください。

皆さまと今後も取り組みを継続し、深めていくことができますよう期待しております。

連帯

A handwritten signature in blue ink, reading "Rosa Favaronelli". The signature is fluid and cursive, with a large initial 'R' and 'F'.

ローザ・パヴァネリ  
PSI 書記長